

DATA INFRASTRUCTURE INSIGHTSによる VMWARE環境の最適化



問題点

ハイブリッド マルチクラウドを運用する組織では、環境全体で最適なパフォーマンスを確保し、コストを管理し、仮想化環境を保護することが不可欠です。最適なパフォーマンスと拡張性を実現するには、オンプレミスクラウドかを問わず、各データセンターを効果的に監視するために、多種多様なコストのかかる可観測性管理フレームワークやテクノロジーが必要になる場合があります。そのため、OPEXと人件費の増大という複雑な課題が生じます。ますます複雑化するハイブリッド マルチクラウドにわたるリソースを持つマルチベンダー / マルチプラットフォーム環境を管理しながらも、こうした課題には絶えず縮小される予算のもとで対処しなければなりません。

ソリューション

仮想化されたコンピューティング環境とストレージ環境を直ちに最適化し、サイズを適正化して、コスト削減とパフォーマンス向上を実現します。効果的なリソース管理とキャパシティ プランニングにより、無駄なリソースやアイドル状態のリソースをすばやく特定し、クラウド コストの回収やオンプレミス投資の延期につなげることができます。将来のクラウド移行に備えてワークロードのサイズを適正化しながら、ハイブリッド クラウド全体の無駄をプロアクティブに削減し、リソース利用率を最大限に引き上げます。



1

仮想マシンからコンテナ、クラスタ全体までのサイズを適正化する機会を見極めることで、**将来のコストを平均30%削減***



2

仮想マシン全体のワークロードIOプロファイルを分析し、クラウド コストの削減とワークロードに最適なストレージの選択を実現



3

トラブルシューティングに要する時間を**最大90%短縮***



4

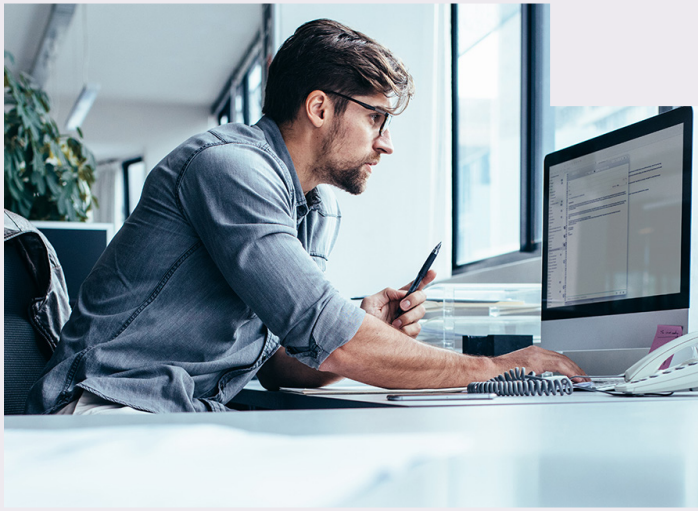
コンピューティングとストレージのリソース過剰割り当てを削減して需要を管理



5

30日間の無償トライアルでData Infrastructure Insightsの高度な機能を試用可能

*NetApp Data Infrastructure Insights : GigaOmベンチマーク レポート



仮想化インフラの
コストを抑制し、
適切なストレージ階層で
パフォーマンスを
最適化します。

NetAppが価値を提供できる場面



Data Infrastructure Insightsはインフラの最新化を促進し、分析、最適化、移行、運用をあらゆる場所で行えるようにします。

- 使いやすい標準化されたデータ モデルを使用して、異機種混在のIT環境全体を監視します。
- インフラのトポロジを分析し、どのワークロードがどのコンポーネントで誰のために実行されているかを判別します。
- ワークロードを簡単に分析し、最適化と移行によって効率を最大限に高めます。
- 不要なライセンス費用の支出を回避し、未使用のリソースを再利用することで、要件に合わせて物理インフラとクラウド インフラの割り当てを調整します。

NetAppならではの価値

包括的なポートフォリオ

オンプレミスとクラウドでのインフラ運用に関するNetAppの戦略により、あらゆるクラウドやプライベート データセンターでワークロードを容易に処理できます。Data Infrastructure Insightsでは、仮想マシンやクラウド コンピューティング、Kubernetes、ローカル ストレージ アレイなど、数個のクラスタから数百、数千のクラスタまで、あらゆる規模のさまざまなプラットフォームを戦略的に監視できます。

総合的な可視性

Data Infrastructure Insightsは、仮想化環境で実行されているすべてのシステムから収集した情報を分析し、関連付けるという重労働を担います。ストレージの使用状況（「フルになるまでの時間」）と他のリソースに与える影響を予測し、ストレージを過剰に消費するリソースや問題のある共有リソースを分析し、変化と影響の相関分析などを行います。

使いやすさ

Data Infrastructure Insightsの監視は習得が容易です。シンプルなクエリとダッシュボード機能により、集中的な再トレーニングは不要で、ワークフローに沿って重要な問題を解決できます。

「NetApp Data Infrastructure Insightsの高度な分析機能はきわめて優秀で、問題点をピンポイントで特定できます。ストレージやネットワーク、クライアント マシン、アプリケーション自体など、原因がどこにあるうとも、問題点をあぶり出すことが可能です」

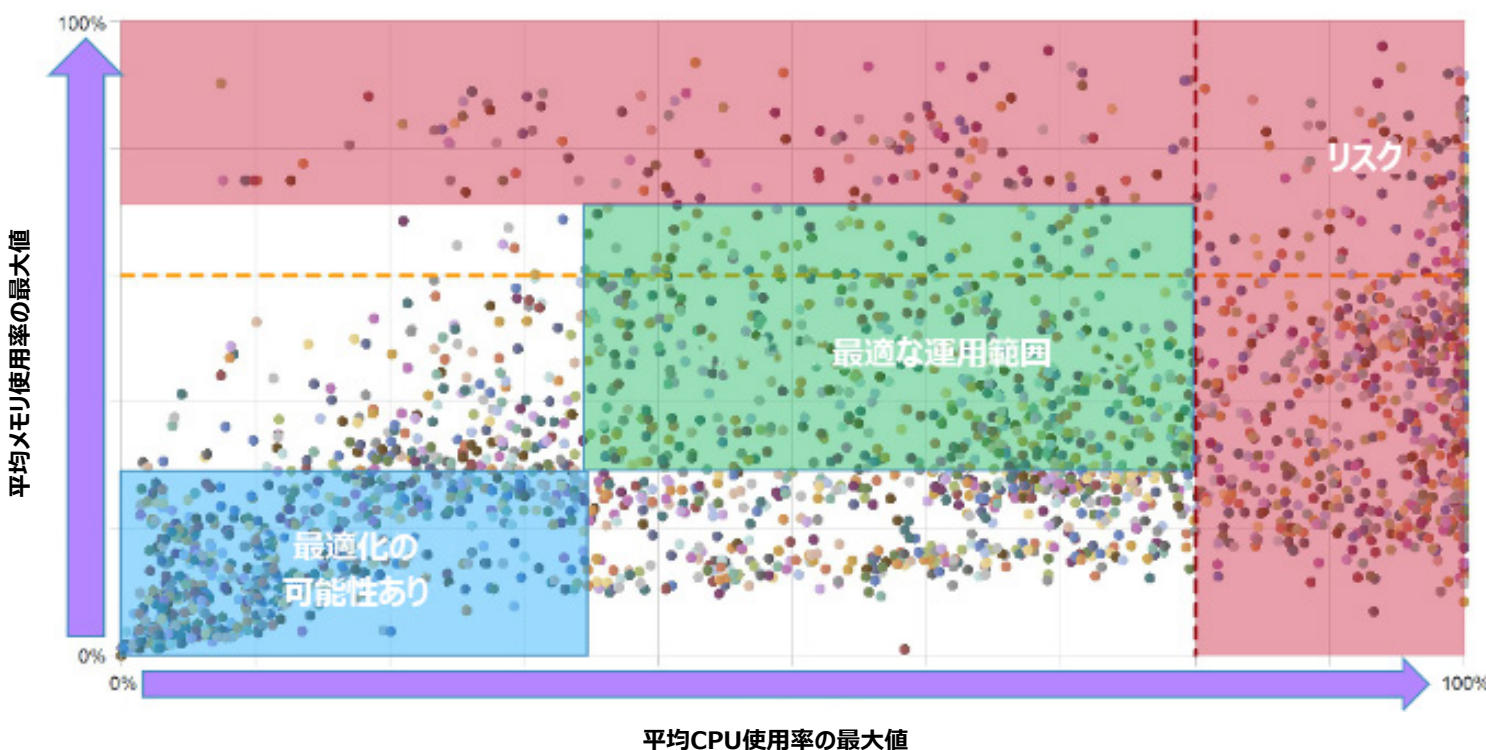
大手ソフトウェア企業の上級システム管理者
Ed Alexander氏



最新の仮想化に関する評価

未来の計画を立てるには、現状を把握する必要があります。この評価は、NetApp® Architecture and Design Serviceの機能です。各VMは、CPU使用率とメモリ使用率という2つの軸でマッピングされています。ワークショップでは、リソースの有効活用とコスト削減を促進するため、オンプレミスの最適化戦略とクラウド移行戦略に関する包括的な詳細情報をお客様に提供されます。

オンプレミスのCPUおよびメモリ使用率（14日間、1時間ごと）



その他のリソース

[Data Infrastructure Insightsのホーム ページ](#) >

[デモ ビデオ](#) >

[NetApp VMwareソリューション](#) >



お問い合わせ

NetAppについて

NetAppはインテリジェントなデータインフラ企業として、ユニファイド データ ストレージ、統合データ サービス、CloudOpsソリューションを組み合わせて、混沌とした世界を変革し、あらゆるお客様にビジネス チャンスをもたらしています。NetAppはデータ サイロのないインフラを構築し、オペレーティングスとAIを活用して業界最高のデータ管理を実現します。業界大手各社のクラウドにネイティブに組み込まれた唯一のエンタープライズクラスのストレージ サービスとして、NetAppのデータ ストレージはシームレスな柔軟性を提供します。さらに、NetAppのデータ サービスは、優れたサイバー レジリエンス、ガバナンス、アプリケーションの即応性を通じてデータの優位性を生み出し、CloudOpsソリューションは、オペレーティングスとAIを通じてパフォーマンスと効率を継続的に最適化します。データの種類、ワークロード、環境を問わず、NetAppがデータインフラを変革し、ビジネスの可能性を現実のものにします。